

# 管内医療機関の今後の役割について (非稼働病棟を有する医療機関の再稼働の協議)

令和 6 年 (2024 年) 7 月  
熊本県健康福祉部

# 1 協議事項の概要

- 熊本第一病院から非稼働病棟の再稼働について、県に申し出があった。
- 非稼働病棟の再稼働については、『地域医療構想の進め方について』（厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）において、地域医療構想調整会議において十分議論を行うこととされている。
- また、熊本・上益城圏域においては、非稼働病棟を有する医療機関に関することについて、調整会議の前に審査部会で協議を行うこととされており、令和6年（2024年）7月3日に開催された審査部会で反対意見等なく、合意された。
- そこで、本日の調整会議では、審査部会の結果等を踏まえ、熊本第一病院の非稼働病棟の再稼働について、協議をいただくもの。

<参考> 『地域医療構想の進め方について』（H30.2.7付け厚生労働省医政局地域医療計画課長通知） ※一部抜粋

イ. 病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関への対応

(イ) 留意事項

都道府県は、病床がすべて稼働していない病棟を再稼働しようとする医療機関の計画を把握した場合には、当該医療機関の医療従事者の確保に係る方針、構想区域の他の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向等を踏まえ、現在稼働している病棟の稼働率を上げたしてもなお追加的な病棟の再稼働の必要性があるか否かについて地域医療構想調整会議において十分に議論すること。

特に、再稼働した場合に担う予定の病床機能が、構想区域において過剰な病床機能である場合には、過剰な病床機能へ転換するケースと同様とみなし、より慎重に議論を進めること。

## 2 対象となる医療機関の概要

【医療機関名】 熊本第一病院

【所在地】 熊本県熊本市南区田迎町田井島 2 2 4 番地

【許可病床数】 1 2 5 床（一般 6 0 床、療養 6 5 床）

【非稼働病床数】 2 5 床（回復期）

【非稼働の時期】 令和 4 年（2 0 2 2 年）1 2 月 1 日

【非稼働の理由】 コロナの影響により対象患者の減少が続き、かつ、職員の出勤停止や離職に対応したため。

【再稼働の理由】

- ・ 自院外来患者でも地域包括ケア的な入院が一定数あるため。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、急性期病院や地域のクリニックとの連携のため、紹介患者を円滑に受入可能な病床が必要とされているため。

【今後の計画】 令和 6 年（2 0 2 4 年）8 月 1 日（予定）

【診療体制】 医師 2 名（常勤 2 名、非常勤 0 名）  
看護師 1 1 名（常勤 1 1 名、非常勤 0 名）

# 【参考】熊本・上益城地域の病床について

## ＜令和4年度病床機能報告結果＞

病床機能	時点	①令和3年度 病床機能報告 基準日：2021年7月1日 基準日後：2025年7月1日	②令和4年度 病床機能報告 基準日：2022年7月1日 基準日後：2025年7月1日	②-①	2025年病床数の 必要量	
高度急性期	基準日(A)	2,471	2,471	0	1,376	過剰
	基準日後(B)	2,471	2,471	0		
	(B)-(A)	0	0			
急性期	基準日(A)	4,041	3,968	▲73	3,565	過剰
	基準日後(B)	4,024	3,950	▲74		
	(B)-(A)	▲17	▲18			
回復期	基準日(A)	3,554	3,592	+38	4,232	不足
	基準日後(B)	3,687	3,669	▲18		
	(B)-(A)	+133	+77			
慢性期	基準日(A)	3,334	2,959	▲375	2,646	過剰
	基準日後(B)	2,912	2,697	▲215		
	(B)-(A)	▲422	▲262			
小計	基準日(A)	13,400	12,990	▲410	11,819	過剰
	基準日後(B)	13,094	12,787	▲307		
	(B)-(A)	▲306	▲203			

参考：第9回熊本県地域医療構想調整会議資料2